



各競技で熱戦が繰り広げられた

第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」

広く国民の間にスポーツを広めるとともに地方スポーツの振興などに寄与する目的で開催されている国民体育大会。昭和31年以来50年ぶりに兵庫県で開催されたのじぎく兵庫国体が9月30日に開幕し、養父市では正式競技のハンドボール（成年男子）、デモンストラーションとしてのスポーツ行事である3競技が開催されました。熱戦が繰り広げられた各競技の様子を紹介します。

正式競技・ハンドボール（成年男子）

養父市で開催された正式競技・ハンドボール（成年男子）は、10月6日から8日にわたって八鹿総合体育館で行われました。

6日に行われた開会式では、全国各地から出場した16チームの選手団が、チームごとに八鹿中学校の生徒に先導されて入場。梅谷市長が「私たちスタッフ全員でしっかりサポートしますので、持てる力を存分に発揮してプレーしてください」と歓迎のあいさつを述べました。

その後、選手を代表して兵庫県チームの倉昌宏さんが「ここでプレーできることに感謝の気持ちを持

ち、正々堂々とプレーすることを誓います」と選手宣誓を行い、熱戦の火ぶたが切られました。



参加16チームが集まった開会式

（写真）

激しいぶつかり合い、華麗な空中プレーで会場を沸かした各試合





ウォークラリー

ウォークラリー大会は、10月1日に広谷小学校周辺コースで行われました。

ウォークラリーは、歩くことを通した健康づくりとコミュニケーションづくりを目的に考案された野外ゲームです。コース図に従って、各ポイントの課題を解きながら歩き、時間得点と課題得点の合計で順位を競います。

今大会には、2コースに計110組529人が参加。参加者は、雨の降る中、力を合わせてゴールをめざしました。

①お走りさん健脚！コース

- 第1位=やぶジュニアサッカーB
- 第2位=中山ブラザーズ
- 第3位=256オチーム

②かるべの郷のんびり♪コース

- 第1位=レックウザ
- 第2位=ウォータードラゴン
- 第3位=がんばるぞビーバー



力を合わせてゴールをめざす参加者ら

パラグライダー

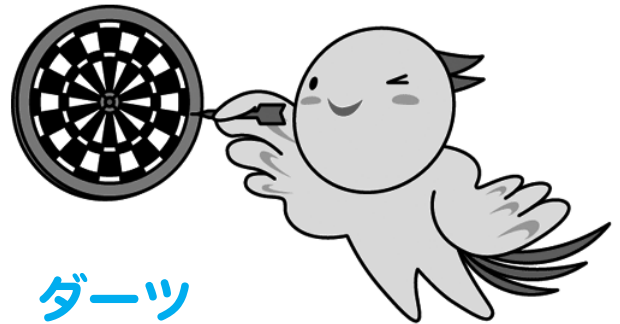
10月7日、8日に開催予定だったパラグライダー大会は、悪天候により中止となりました。

代替イベントとして、八チ高原内の体育館で紙飛行機大会が開催されました。

『デモスポ行事』

養父市で行われたデモンストレーションとしてのスポーツ行事は、ウォークラリー、ダーツ、パラグライダーの3競技。

大会には多くの市民の皆さんも出場しました。



ダーツ

ダーツ大会は、10月1日におおやスポーツセンターで行われました。

ダーツはとてもメンタルなスポーツで、常に平常心を保つことが重要なスポーツです。今大会には、県内各地から117人が出場。選手の皆さんは、集中力を切らさずに狙いを定めてダーツを投げ込んでいました。

- 第1位=石橋康夫さん(神戸市)
- 第2位=辻駒稔晴さん(明石市)
- 第3位=廣内龍介さん(神戸市)
- 第4位=高見誠一さん(神戸市)

※市内からの出場者の最上位は、田村勝男さん(大屋町宮本)と高田和幸さん(大屋町明延)のベスト16でした。



狙いを定めてダーツを投げ込む選手ら